

odai

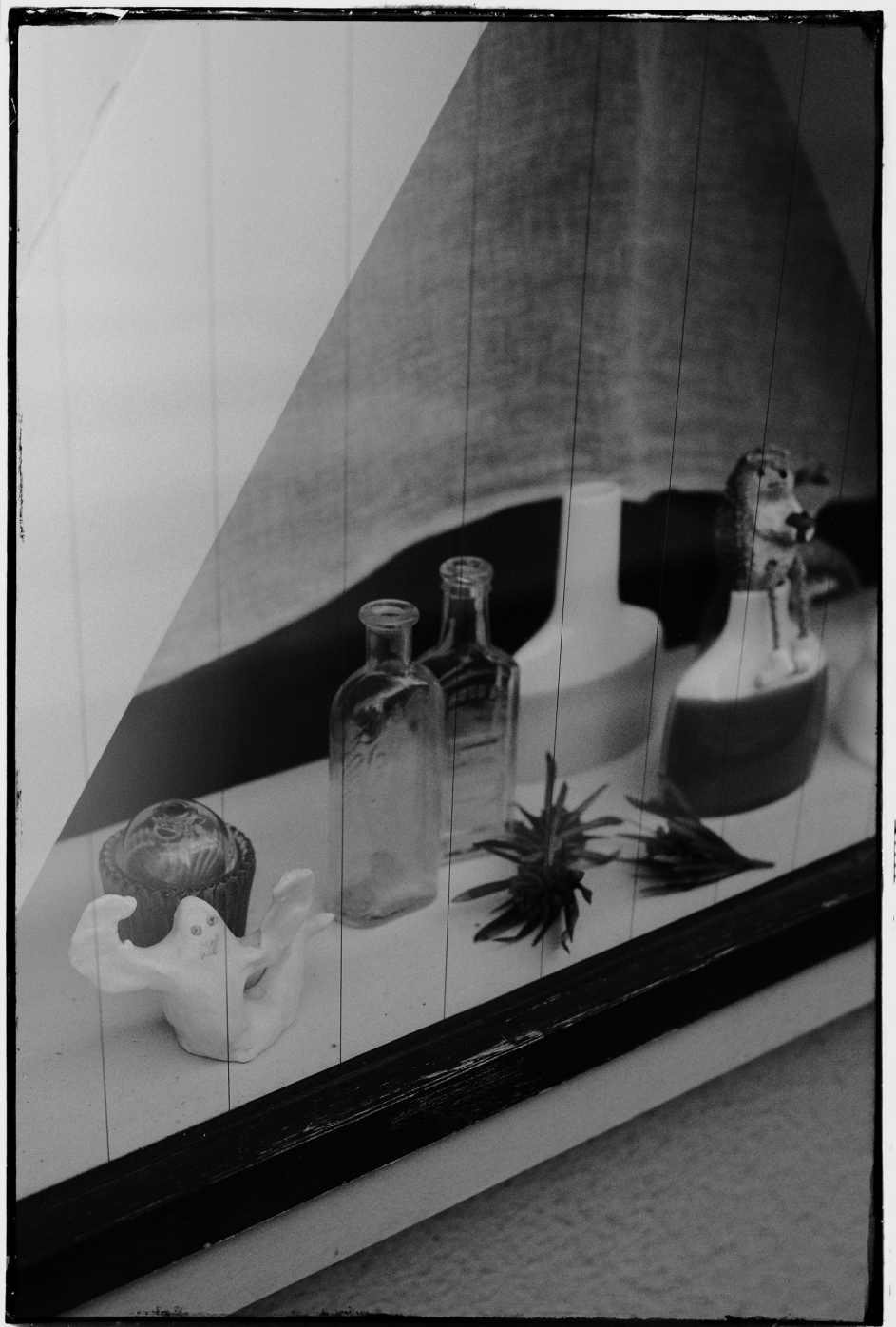
magazine

2020

#24



TRIMMING



この冊子は
いろいろな人に
寄せて貰った
文章や写真など
いろいろなことで
できています

いろいろなことは
わたしたちを取り巻く
生活そのものです
身近なことも
そうでないことも
頭の隅に居座っては
いつの日か不意に
何かの手引きと
なるかもしれません

おだいにまつわるエトセトラ

こんにちは。このコーナーは普段は色々な人から小台の記憶とか、想像みたいな短い文章を書いてもらうのですが、今回は文章を貰ってなかったのでひとりで書きます。小台という町は足立区の左下の方の、荒川と隅田川に挟まれた島のような場所にあります。安めの駅遠物件もそこそこあります。徒歩30分以内の駅は結構あります。自転車ならすぐにつくので、住めば意外と色々な線を利用して便利な場所に思えてきたりもします。

さて、今回も発行が随分遅れたのもう昨年の話になってしましますが、昨年は台風で全国的に被害が出ました。幸いと言っているのか、東京は一部地域で浸水などあったものの甚大な被害は免れました。

先に書いたように、小台は二本の川の間にあります。数年前に歌手の柴田聡子さんがブログで書いていましたが、その地形から水害リスクは想像に難くありません。

写真はあと数時間雨が余計に降って溢れたであろう荒川と土手の向こうに広がる小台の町です。

普段の川の水位は町と同じくらいですが、土手が決壊すれば2階まで水没します。電気が止まり、水が引くまで2週間ということですから、町民はラフティングのボートを用意して近い将来に備えるべきかもしれません。しかし、そのくらいのが起これば御徒町でも1〜3m浸水と言われています。

気候変動に対して何かアクションを起こすのは難しそうなので、どうリアクションするかを考えて行きたいと思います。

小台は危険な場所のように思えてしましますが、とてものかな場所です。

この広い土手は休日になると人々の憩いの場となります。長い間サボっていました、また土手のランニングコースを休日に行きたいと思ったり思わなかったりしています。





初めまして、お邪魔します
少し自己紹介をすると、私は小台のま
あま近くに住んでいる大学生で、来
年の春からはデザイナーのような仕事
をする予定です。1歳くらいから育っ
てきた小台近辺で、のちのちなにかの
お役に立てたらいいなと視力〇〇４く
らいのボンヤリさで思っています。

路上観察するのが趣味のひとつなので
ここでは小台付近で見つけた興味深い
ものを紹介したいと思います。ここ
で紹介したもので何か情報を知って
いる方がいたらぜひ教えてください。
(特に土手インスタレーションについて
何か分かる方...) また、一緒に路
上観察をしてくださる方も募集して
います。お気軽にごうぞ。

twitter @yamoid42



1

土手インスタレーション(不法占拠)

1

驚いた。荒川土手にイン
スタレーションが出現し
ていた。杭やフェンスで
囲われた空間にベール、
何本もの支柱、ビール瓶
のケースなどが配置され
ている。貼り紙には「耕
作物」とあり、不法占拠
なので撤去すると書かれ
ていた。今はもう無い。

2

見ている!!

これは小台橋の階段
降りたところのフェ
ンスで囲われたところ
に貼ってあった紙。
最後の「見ている!!」
という言葉の強烈さ。
粗相をする人を書い
た人が見ているのか、
他人が見ているのか。
私は前者かと思う。
ここはトイレではな
いと言うだけでは済
まず、口走った言葉
ではないだろうか。



3

じつはあなたは橋の上で拾った子なの



よく「あなたは橋の
下で拾った子ともな
のよ」という言い回
しは聞か、これは
小台橋の上にある椅子
の姿だ。家の前に
不要品を置いてご自
由にどうぞ、はよく
見るが、橋の上に置
くタイプは私は初め
て見た。誰かが拾っ
たのだろうか。

Always fresh life hack !!!

「アイスコーヒーとホットコーヒーのハーフ&ハーフがあったらいいのに」「お店に入って、まずは冷たいコーヒーをキユツと飲んで。その後温かいコーヒーをゆっくり飲んでくつろげたら、すごいいいと思うのだけど」そんなかんじのことを、私の好きなマンガ家が言っていました。

そんなめんどくさいことやれないですよ、お店の側からしてみたら。ハーフ&ハーフだから2倍の料金をとるわけにもいかないわ、煩雑になるわ。

ずっと夢見ている、同じ飲み物のアイスとホットのハーフ&ハーフ。コーヒーではありませんが、紅茶でできる方法を開拓しました。某チェーン喫茶店舗で、できます。

毛糸の帽子がある人はそれををかぶって、家を出ましょう。なければなくても大丈夫。お店に着いたら、ホットの紅茶を頼みます。このチェーン喫茶店舗、ホットの紅茶がポットで供されるのです。カウンターのトレイを受け取ったら、セルフサービスコーナーのグラスをとって給水機へ。ここで、ポイント！氷が出てくるタイプの給水機でなければなりません（このチェーン喫茶店舗、水しか出ない



給水機が設置されているケースもあります）。給水機のレバーにコップを押し当てて、水と一緒にガチャガチャツ、と氷が出てきたらオッケーです。着席後に、水を飲みます、水だけを。氷は残します。ポットの紅茶を、氷だけが残っているグラスに注ぐと、顕現しますね、アイスティーが（薄いけど）。もっと濃いアイスティーを顕現させなければ、ホットの紅茶を濃く抽出します。でも、濃く抽出している間に冷めてしまいますね。そこで、毛糸の帽子。毛糸の帽子をティークゼーの代わりにポットにかぶせておきます。これで保温できる。

「自分で水を入れた水筒を持ってきておけば、他の店舗でもできるのでは？」あるいは「お湯を水筒に入れて持ってきたら、さし湯で何杯も楽しめますね」という意見もあるかもしれません。でも、この連載の第一回でも書いたのですが、遵法闘争です。配られたカードで勝負する、与えられた条件のなかでストラグル、マニ・ノイマイヤーのバンドはグルグル。毛糸の帽子のティークゼーはギリギリセーフだと思っています。

週末イラストレーター サトウ テツペイの

ことだま

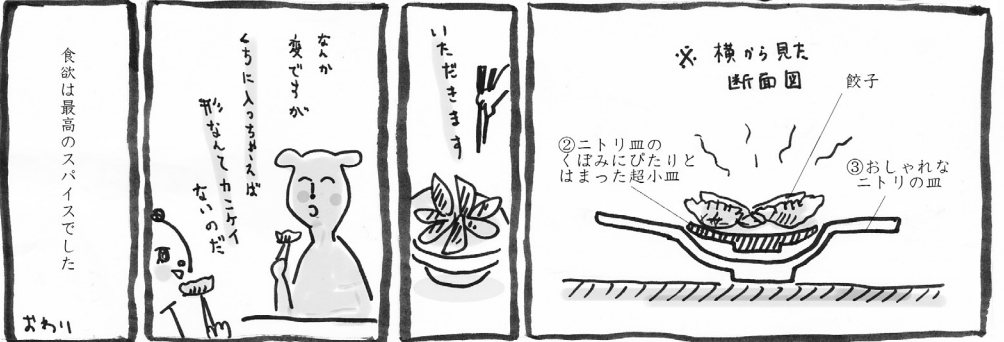
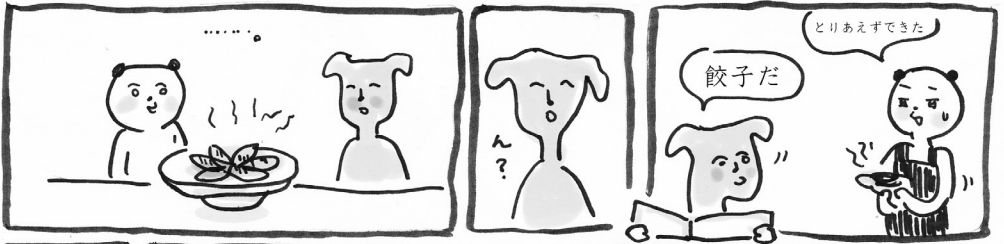
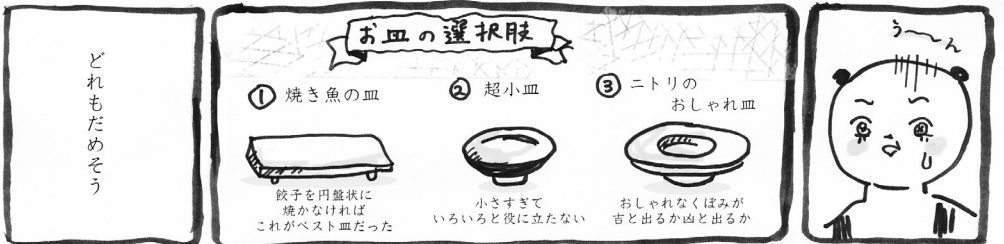
第六回 パーセント

私は漫画家をやっています。といってもたまたま連載があるくらい。漫画の仕事がない時はアルバイトをしています。昔から漫画が好きで、気づいたら自分でも描き始めて今に至るタイプです。連載は今までに3つ、月連載で長くて一年半実家なので生活に困らないけど、将来の為に貯金もしていません。高校の頃から始めた喫茶店のアルバイトも10年近くやっています。チェーン店なので入れ替わりは多く、私は店長よりも勤続年数は長かったりします。私はアラサーで独身です。家族やアルバイト先の人たちに「若い年なんだから結婚は？」と心配されます。善意はありがたい受け取り、今のままで十分幸せです、と本心を答えています。本心ではありますが80パーセントくらいです。いや、もっと少

ないかも。残りは「創作」への苦悩や葛藤にあたります。自分の描きたい事を出し切っても、それがすぐに、必ずヒットする事はほとんどありません。編集担当者のアドバイスを聞きながら描いていくうちに、自分の描きたい事が分からなくなってしまう。商業漫画は売れないと描けません。純粋に自分の描きたいものの100パーセントでは掲載させてもらえません。厳密には編集担当者や出版社にも依る所もあります。編集や世間の顔色を伺っているうちに、何のために漫画を描いているかもわからなくなってしまう。漫画もそうですが、絵そのものも描かなくなった時期もありました。オリジナルなんて一生つくれないんじゃないか。どんな気持ちで塞がってしまい悪循環に陥っていました。そんな時、アルバイト先の喫茶店でふと一人のお客さんが目に止まりました。私と同じように、絵を描いていました。仕事か趣味かわかりませんが、とても楽しそうに次から次へとスケッチブックに絵を描いていきました。私は嫉妬しました。しかしその気持ちを押しつけるように、「いいな、私も描きたい」「私も混ぜて欲しい」そんな気持ちが沸き起こってききました。

結局はじめは模倣から。オリジナルとは、自分という世界に2つとないフィルターのことで、担当さんにも言われた事を思い出しました。最終的には自分の好きなものを大切にしようが。いいと。あの時言われた言葉が、今になって心に響きました。今なら100パーセント楽しんで描ける気がしました。





ドキュ部のZINE準備号

#4



Docubu Senryu
Follow Me!!

八月の終わりに、高校卒業以来会っていないクラスメイトが二年前に他界したと聞いた。その翌日、友人の老猫が死んだ。そしてまたその翌日から二日続けて、職場の同僚としばらく会っていない友人に久々に恋人ができたと聞いた。

ああ。世界はなんだか知らないところでちゃんと動いている！絶妙な距離感にあるこの夏の出来事があって、わたしはミカエル・アースの映画を思わずにはいれなかった。

わたしも映画の中の人たちと同じように突然誰かを失ったことがある。突然救世主が現れて、わたしを絶望の底から救ってくれるのではないかと映画の中の人と同じく願って日々を過ごしていた。けれども現実はそのようなことはなく、階段を上るように這い上がっていくしかないのだった。一段一段上っていくそのふらつく足取りを、ミカエル・アースの映画は繊細に捉えている。

特に「アマンダと僕」は、ここ数年でも指折りの好きな映画になった。ヨーロッパを何度か旅した中でも、わたしはパリの街並みが好きだ。そんな好きな場所が好きな感じで登場している映画。ありふれた通り道、朝の小さなパン屋、それらが窓から見えるのも良い。しかし、このような通り道は日常のささいな喜びの風景から、涙越しに見る風景に一変する。そして、それは登場人物の主観として描かれているのではなく、まるでその場所が涙に包まれてしまったかのようなカットになっている。心理描写は風景に溶け込み、観客は「察する」に近いような印象を持つかもしれない。

またこの映画はロマンス表現もさっと早めに切り上げてしまう。これはなかなかセンスを感じるところで、画的にも内容的にもずっと見ていたくなる美しさや特別感がありながらも、思いがけずあっさり終わる。恋人と結ばれる瞬間でさえも、風景と同化し、それさえも日常と同列に並べてしまう。日常に対する流儀が一貫しているところは映画の情緒を守っている点なのだと思う。だからこそ、主人公アマンダの涙は世界がそうさせているように映るのかもしれない。

それともう一つ、特筆すべきは脚本、主に台詞。この映画で聞かなければ特に覚えてもないようなセリフは「アマンダと僕」ではとても響く、必見のラストシーンだ。「[Elvis has left the building] は、この映画で覚えた言葉なのだが、この台詞が悲しみと喜びと、再生をグラデーションのように織りなしていく様をたくさんの人に観て欲しいと思っている。誰もががきつと、再生を繰り返して生きているのだと思うから。

追記 老猫の飼い主は今、残った二匹の猫と、彼女の家族と穏やかに暮らしています。

『アマンダと僕』二〇一八年 フランス 監督…ミカエル・アース

テロで姉を失った主人公の僕と、姉の子供であるアマンダの物語

第三十一回東京国際映画祭 東京グランプリ&最優秀脚本賞受賞

絵と文・ケーン



ドキュメンタリー映画部

主にドキュメンタリー映画を見て考え対話する会。2017年山形国際ドキュメンタリー映画祭のZINEを作成した。

この「ドキュ部のZINE準備号」は、次回のZINEのエスキース、また部員の発表の場として作成している。メール：documentarybukatsu@gmail.com

あなたは足立区民ですか？



あなたは知っていますか？
足立区は最もアーティストが
住んでいない区です。

すこし古いデータですが
2015年の国勢調査では、
「就業者に占めるアーティスト
の割合」というデータがあり
ます。最もアーティストが住
んでいるのは、渋谷区でした。

国勢調査の少し前、私は足立
区に引っ越してきました。足
立区民になりたかったのです。
そんなわざわざアーティスト
もいないし、どうしてそんな
ところに、と失礼な声が聞こ
えてくる気がします。

いいでしょう、教えてあげます。
足立区って面白いんです。

みなさん、足立区は怖くありません。

私が最初住んだきっかけはなんとなくだっ
たんですが、住み続けているのには理由が
ありました。

2000年前後でしょうか。

かつて東京FM「螢の星くず」というラジ
オ番組がありました。

パーソナリティの螢は、ポエトリージン
ガー。ラジオでも詩の朗読をするのですが、
さながらアート作品のようなラジオ番組
に、とても衝撃を受けました。お便りと詩
が混ざり合うその時間は、日常と非日常が
混ざり合っていて、異次元に感じられたの
です。

その螢を見出した、猪野秀碧さんという人
がいます。2007年には日経エンターテ
イメント誌「日本を動かす100人」に選
定もされています。そんな人が、現在足立
の花火を三年に渡り手がけています。

足立の花火が好き、それがひとつめの理由
です。

ふたつめは「お前も足立区民にしてやろう
か」でおなじみのラジオ番組、「足立区民
放送」がきっかけとなりました。私はこの
ラジオ番組に出演していますが、出演する
前から、このラジオ番組のことは知ってい
ました。

住んでいる区が話題になることなんてあま
りありません。しかし足立区では、そうで
はありませんでした。自虐的に聞こえるそ
のキャッチコピーは、気取らなくて明る
いイメージに感じられました。足立区のイ
メージが好き、それがふたつめの理由です。

この文章を読んでいるあなたは、足立区民
ですか？

たしかに世間で足立区は、治安が悪いなん
てイメージがあるようです。しかし改善さ
れてきているなんて声も聞きます。

アーティストがいなくても、ここカフェ・
ブリュッケさんのように、文化の発信地と
してイベントを主催している場所は、意外
と多くあります。そのどれもが他の区より
質が高いと思うんです。

やっぱり足立区の良さを理解してもらうの
は、住んでみるのが早いと思っています。
大好きな足立区を知ってもらうため、
まずはとりあえずみなさんを足立区民にし
てやろうと思います。

羽鳥ユリコ

「お前も足立区民にしてやろうか」で
お馴染みのラジオ番組「足立区民放
送」にレギュラー出演。

mail hatotilium@gmail.com



絵日記

鈴木 レゼ はるひ



温度 40 30 20 10 0 -10 -20 -30 -40 -50 -60 -70 -80 -90 -100 -110 -120 -130 -140 -150 -160 -170 -180 -190 -200 -210 -220 -230 -240 -250 -260 -270 -280 -290 -300 -310 -320 -330 -340 -350 -360 -370 -380 -390 -400 -410 -420 -430 -440 -450 -460 -470 -480 -490 -500 -510 -520 -530 -540 -550 -560 -570 -580 -590 -600 -610 -620 -630 -640 -650 -660 -670 -680 -690 -700 -710 -720 -730 -740 -750 -760 -770 -780 -790 -800 -810 -820 -830 -840 -850 -860 -870 -880 -890 -900 -910 -920 -930 -940 -950 -960 -970 -980 -990 -1000 -1010 -1020 -1030 -1040 -1050 -1060 -1070 -1080 -1090 -1100 -1110 -1120 -1130 -1140 -1150 -1160 -1170 -1180 -1190 -1200 -1210 -1220 -1230 -1240 -1250 -1260 -1270 -1280 -1290 -1300 -1310 -1320 -1330 -1340 -1350 -1360 -1370 -1380 -1390 -1400 -1410 -1420 -1430 -1440 -1450 -1460 -1470 -1480 -1490 -1500 -1510 -1520 -1530 -1540 -1550 -1560 -1570 -1580 -1590 -1600 -1610 -1620 -1630 -1640 -1650 -1660 -1670 -1680 -1690 -1700 -1710 -1720 -1730 -1740 -1750 -1760 -1770 -1780 -1790 -1800 -1810 -1820 -1830 -1840 -1850 -1860 -1870 -1880 -1890 -1900 -1910 -1920 -1930 -1940 -1950 -1960 -1970 -1980 -1990 -2000 -2010 -2020 -2030 -2040 -2050 -2060 -2070 -2080 -2090 -2100 -2110 -2120 -2130 -2140 -2150 -2160 -2170 -2180 -2190 -2200 -2210 -2220 -2230 -2240 -2250 -2260 -2270 -2280 -2290 -2300 -2310 -2320 -2330 -2340 -2350 -2360 -2370 -2380 -2390 -2400 -2410 -2420 -2430 -2440 -2450 -2460 -2470 -2480 -2490 -2500 -2510 -2520 -2530 -2540 -2550 -2560 -2570 -2580 -2590 -2600 -2610 -2620 -2630 -2640 -2650 -2660 -2670 -2680 -2690 -2700 -2710 -2720 -2730 -2740 -2750 -2760 -2770 -2780 -2790 -2800 -2810 -2820 -2830 -2840 -2850 -2860 -2870 -2880 -2890 -2900 -2910 -2920 -2930 -2940 -2950 -2960 -2970 -2980 -2990 -3000 -3010 -3020 -3030 -3040 -3050 -3060 -3070 -3080 -3090 -3100 -3110 -3120 -3130 -3140 -3150 -3160 -3170 -3180 -3190 -3200 -3210 -3220 -3230 -3240 -3250 -3260 -3270 -3280 -3290 -3300 -3310 -3320 -3330 -3340 -3350 -3360 -3370 -3380 -3390 -3400 -3410 -3420 -3430 -3440 -3450 -3460 -3470 -3480 -3490 -3500 -3510 -3520 -3530 -3540 -3550 -3560 -3570 -3580 -3590 -3600 -3610 -3620 -3630 -3640 -3650 -3660 -3670 -3680 -3690 -3700 -3710 -3720 -3730 -3740 -3750 -3760 -3770 -3780 -3790 -3800 -3810 -3820 -3830 -3840 -3850 -3860 -3870 -3880 -3890 -3900 -3910 -3920 -3930 -3940 -3950 -3960 -3970 -3980 -3990 -4000 -4010 -4020 -4030 -4040 -4050 -4060 -4070 -4080 -4090 -4100 -4110 -4120 -4130 -4140 -4150 -4160 -4170 -4180 -4190 -4200 -4210 -4220 -4230 -4240 -4250 -4260 -4270 -4280 -4290 -4300 -4310 -4320 -4330 -4340 -4350 -4360 -4370 -4380 -4390 -4400 -4410 -4420 -4430 -4440 -4450 -4460 -4470 -4480 -4490 -4500 -4510 -4520 -4530 -4540 -4550 -4560 -4570 -4580 -4590 -4600 -4610 -4620 -4630 -4640 -4650 -4660 -4670 -4680 -4690 -4700 -4710 -4720 -4730 -4740 -4750 -4760 -4770 -4780 -4790 -4800 -4810 -4820 -4830 -4840 -4850 -4860 -4870 -4880 -4890 -4900 -4910 -4920 -4930 -4940 -4950 -4960 -4970 -4980 -4990 -5000 -5010 -5020 -5030 -5040 -5050 -5060 -5070 -5080 -5090 -5100 -5110 -5120 -5130 -5140 -5150 -5160 -5170 -5180 -5190 -5200 -5210 -5220 -5230 -5240 -5250 -5260 -5270 -5280 -5290 -5300 -5310 -5320 -5330 -5340 -5350 -5360 -5370 -5380 -5390 -5400 -5410 -5420 -5430 -5440 -5450 -5460 -5470 -5480 -5490 -5500 -5510 -5520 -5530 -5540 -5550 -5560 -5570 -5580 -5590 -5600 -5610 -5620 -5630 -5640 -5650 -5660 -5670 -5680 -5690 -5700 -5710 -5720 -5730 -5740 -5750 -5760 -5770 -5780 -5790 -5800 -5810 -5820 -5830 -5840 -5850 -5860 -5870 -5880 -5890 -5900 -5910 -5920 -5930 -5940 -5950 -5960 -5970 -5980 -5990 -6000 -6010 -6020 -6030 -6040 -6050 -6060 -6070 -6080 -6090 -6100 -6110 -6120 -6130 -6140 -6150 -6160 -6170 -6180 -6190 -6200 -6210 -6220 -6230 -6240 -6250 -6260 -6270 -6280 -6290 -6300 -6310 -6320 -6330 -6340 -6350 -6360 -6370 -6380 -6390 -6400 -6410 -6420 -6430 -6440 -6450 -6460 -6470 -6480 -6490 -6500 -6510 -6520 -6530 -6540 -6550 -6560 -6570 -6580 -6590 -6600 -6610 -6620 -6630 -6640 -6650 -6660 -6670 -6680 -6690 -6700 -6710 -6720 -6730 -6740 -6750 -6760 -6770 -6780 -6790 -6800 -6810 -6820 -6830 -6840 -6850 -6860 -6870 -6880 -6890 -6900 -6910 -6920 -6930 -6940 -6950 -6960 -6970 -6980 -6990 -7000 -7010 -7020 -7030 -7040 -7050 -7060 -7070 -7080 -7090 -7100 -7110 -7120 -7130 -7140 -7150 -7160 -7170 -7180 -7190 -7200 -7210 -7220 -7230 -7240 -7250 -7260 -7270 -7280 -7290 -7300 -7310 -7320 -7330 -7340 -7350 -7360 -7370 -7380 -7390 -7400 -7410 -7420 -7430 -7440 -7450 -7460 -7470 -7480 -7490 -7500 -7510 -7520 -7530 -7540 -7550 -7560 -7570 -7580 -7590 -7600 -7610 -7620 -7630 -7640 -7650 -7660 -7670 -7680 -7690 -7700 -7710 -7720 -7730 -7740 -7750 -7760 -7770 -7780 -7790 -7800 -7810 -7820 -7830 -7840 -7850 -7860 -7870 -7880 -7890 -7900 -7910 -7920 -7930 -7940 -7950 -7960 -7970 -7980 -7990 -8000 -8010 -8020 -8030 -8040 -8050 -8060 -8070 -8080 -8090 -8100 -8110 -8120 -8130 -8140 -8150 -8160 -8170 -8180 -8190 -8200 -8210 -8220 -8230 -8240 -8250 -8260 -8270 -8280 -8290 -8300 -8310 -8320 -8330 -8340 -8350 -8360 -8370 -8380 -8390 -8400 -8410 -8420 -8430 -8440 -8450 -8460 -8470 -8480 -8490 -8500 -8510 -8520 -8530 -8540 -8550 -8560 -8570 -8580 -8590 -8600 -8610 -8620 -8630 -8640 -8650 -8660 -8670 -8680 -8690 -8700 -8710 -8720 -8730 -8740 -8750 -8760 -8770 -8780 -8790 -8800 -8810 -8820 -8830 -8840 -8850 -8860 -8870 -8880 -8890 -8900 -8910 -8920 -8930 -8940 -8950 -8960 -8970 -8980 -8990 -9000 -9010 -9020 -9030 -9040 -9050 -9060 -9070 -9080 -9090 -9100 -9110 -9120 -9130 -9140 -9150 -9160 -9170 -9180 -9190 -9200 -9210 -9220 -9230 -9240 -9250 -9260 -9270 -9280 -9290 -9300 -9310 -9320 -9330 -9340 -9350 -9360 -9370 -9380 -9390 -9400 -9410 -9420 -9430 -9440 -9450 -9460 -9470 -9480 -9490 -9500 -9510 -9520 -9530 -9540 -9550 -9560 -9570 -9580 -9590 -9600 -9610 -9620 -9630 -9640 -9650 -9660 -9670 -9680 -9690 -9700 -9710 -9720 -9730 -9740 -9750 -9760 -9770 -9780 -9790 -9800 -9810 -9820 -9830 -9840 -9850 -9860 -9870 -9880 -9890 -9900 -9910 -9920 -9930 -9940 -9950 -9960 -9970 -9980 -9990 -10000 -10010 -10020 -10030 -10040 -10050 -10060 -10070 -10080 -10090 -10100 -10110 -10120 -10130 -10140 -10150 -10160 -10170 -10180 -10190 -10200 -10210 -10220 -10230 -10240 -10250 -10260 -10270 -10280 -10290 -10300 -10310 -10320 -10330 -10340 -10350 -10360 -10370 -10380 -10390 -10400 -10410 -10420 -10430 -10440 -10450 -10460 -10470 -10480 -10490 -10500 -10510 -10520 -10530 -10540 -10550 -10560 -10570 -10580 -10590 -10600 -10610 -10620 -10630 -10640 -10650 -10660 -10670 -10680 -10690 -10700 -10710 -10720 -10730 -10740 -10750 -10760 -10770 -10780 -10790 -10800 -10810 -10820 -10830 -10840 -10850 -10860 -10870 -10880 -10890 -10900 -10910 -10920 -10930 -10940 -10950 -10960 -10970 -10980 -10990 -11000 -11010 -11020 -11030 -11040 -11050 -11060 -11070 -11080 -11090 -11100 -11110 -11120 -11130 -11140 -11150 -11160 -11170 -11180 -11190 -11200 -11210 -11220 -11230 -11240 -11250 -11260 -11270 -11280 -11290 -11300 -11310 -11320 -11330 -11340 -11350 -11360 -11370 -11380 -11390 -11400 -11410 -11420 -11430 -11440 -11450 -11460 -11470 -11480 -11490 -11500 -11510 -11520 -11530 -11540 -11550 -11560 -11570 -11580 -11590 -11600 -11610 -11620 -11630 -11640 -11650 -11660 -11670 -11680 -11690 -11700 -11710 -11720 -11730 -11740 -11750 -11760 -11770 -11780 -11790 -11800 -11810 -11820 -11830 -11840 -11850 -11860 -11870 -11880 -11890 -11900 -11910 -11920 -11930 -11940 -11950 -11960 -11970 -11980 -11990 -12000 -12010 -12020 -12030 -12040 -12050 -12060 -12070 -12080 -12090 -12100 -12110 -12120 -12130 -12140 -12150 -12160 -12170 -12180 -12190 -12200 -12210 -12220 -12230 -12240 -12250 -12260 -12270 -12280 -12290 -12300 -12310 -12320 -12330 -12340 -12350 -12360 -12370 -12380 -12390 -12400 -12410 -12420 -12430 -12440 -12450 -12460 -12470 -12480 -12490 -12500 -12510 -12520 -12530 -12540 -12550 -12560 -12570 -12580 -12590 -12600 -12610 -12620 -12630 -12640 -12650 -12660 -12670 -12680 -12690 -12700 -12710 -12720 -12730 -12740 -12750 -12760 -12770 -12780 -12790 -12800 -12810 -12820 -12830 -12840 -12850 -12860 -12870 -12880 -12890 -12900 -12910 -12920 -12930 -12940 -12950 -12960 -12970 -12980 -12990 -13000 -13010 -13020 -13030 -13040 -13050 -13060 -13070 -13080 -13090 -13100 -13110 -13120 -13130 -13140 -13150 -13160 -13170 -13180 -

おぎぬまXの4コマバトル道場

～オダマガ支店・最終戦～

道場破り

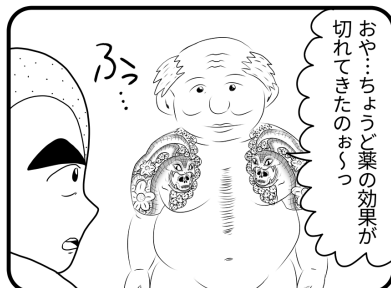
師範代

お題『透明人間』

おぎぬまX



押忍!!『透明人間』がテーマの4コマを描いたら、このページを
写真に撮ってTwitterの『@4BT_koushiki』にDMを送ろう!!
上記アカウントで対戦がスタートするぞ!!挑戦者求む!!



VS

挑戦者求む!!

※今回は最終戦のため、オダマガ発行一ヶ月後までに投稿してくれた
挑戦者の中で、最も面白かった4コマと対戦します!

治験について

私が初めて治験に参加したのは当時 20 歳で、治験は 20 歳から参加が可能になる、主に有償のボランティアである。新薬が誕生するまでの流れをざっと説明すると、まず数多くの物質の中から薬の候補を見つける「基礎研究」に 2〜3 年。色々な動物で有効性と安全性を確認する「非臨床試験」に 3〜5 年。そして人で有効性や安全性を確認するいわゆる「治験」に 3〜7 年。また治験の中にも 3 つの段階があり、少数の健康な人に対して薬の候補の量を徐々に増やしていき、安全かどうか、また薬の候補がどのくらい体内に吸収され、どのくらいの時間でどのように体外へ排出されるかを調べる「第Ⅰ相試験 (臨床薬理試験)」に始まり、少数の患者に対して本当に病気を治す効果があるのか、副作用はどの程度か、また容量用法を調べる「第Ⅱ相試験 (探索的試験)」。そして多数の患者に対して、新薬としての有効性があるのかどうかを見極める最終的な試験「第Ⅲ相試験 (検証的試験)」へと進んでいきます。この治験第Ⅲフェーズの検証的試験をクリアすると、厚生労働省が薬として使用できるかを厳しく 2〜3 年ほど審査し、ここで合格すると晴れてめでたく薬として認められます。

ということは新薬の誕生には長くて約 18 年かかるのです！また薬として販売された後も、「製造販売後調査」として安全性と有効性がチェックされています。そして、日本で広く募集され実際に病院にて行われている治験の殆どは、ジェネリックの第Ⅰ相試験です。

そんな治験に私は被験者として現在まで約 3 年で、計 7 回の案件に参加してきました。治験には研究的な側面があり綿密な計画に基づいて実施されるため、健康体であることが望ましく、体内での薬の混同を絶対に避けるため治験薬の服用から休薬期間として 4 ヶ月が経過しないと新たに治験に参加することができないのです。もし、この制約がなく案件が終了してまたすぐ新たに案件が受けられるとしたら、治験被験者が職業としてまかり通っていることでしょう。冒頭で「有償のボランティア」と述べた通り、治験を受けると治験に参加して頂いた時間を補填するという形でお金が製薬会社から貰えるのです。時給というか相場は大体決まっていて、通院 1 回で 1 万円、入院 1 日で 2 万円です。バイトの最低賃金とかに比べたらかなりうまいです。なので、参加希望者は以外と沢山います。一つの案件に対して定員以上の参加希望者が集まるので、スクリーニング検査 (身長体重測定、内科的診察、心電図、血液・尿検査、梅毒血清検査、肝炎ウイルス関連検査、エイズウイルス検査など) を行い、それぞれの案件によった確な被験者の選別をしています。このスクリーニング検査時に医学的な異常が発見された場合には、医師から適切な助言が言い渡されます。なので、宛ら無料で受けられる健康診断のようにも機能しています。そしてスクリーニング検査をパスできると、通院か入院をして被験者として参加することになります。この時予備被験者というのが実際に治験薬を投与される予定の人数が例えば 20 人というのに対して 4 人ほど選ばれます。本治験参加予定の 20 人にもし治験薬投与直前までになんらかの問題で参加ができなかった場合に備え、4 人の予備被験者は本治験参加予定の 20 人と共に 1 泊入院し、投薬の直前までに当該の案件の条件にマッチする順に 2 4 人から 2 0 人再選抜されます。予備被験者から繰り上がって治験参加する場合もあれば、治験薬を投薬することなく 1 泊して帰る場合もあります。この治験薬の投薬なく 1 泊して帰るケースは 2 万円貰えて、また新たにすぐ治験参加することができるのでちょっと面倒くさいですがちょっとお得だったりします。

やっこのことで治験に参加、入院することになったら後は決まった時間にくる採血や血圧測定、心電図、院長による触診など以外は自由時間です。マンガやテレビは大体どこの病院でも常備さ

れているし、たまにゲーム機(Wii)、プレイ3等、ポードゲーム)の貸出がある病院もあります。常識の範囲内での暇を潰せる物の持ち込みは許されているので、ノートPCやタブレットなどを大抵の人が持ってきてます。以前、ギターの背負ってきた人がいて、その人は本治療参加予定者でしたが予備被験者とバントタッチを余儀なくされていました。周りに明らかに迷惑をかけそうだと判断されると、ポテイ的に合格でもTP0的に落とされる場合もあるのかなと思います。

治療は全く知らない人とひとつ屋根の下の共同生活なのでそれが苦手な人にはキツイかもしれません。割り当てられる個人スペースは病院ベットとそれを1周り囲うカーテン内のおよそ、3畳くらいスペースしかありません。それ以外のすべてが共有スペースなので、思いやりと気遣いが必要になってきます。大きな相部屋でみんな一緒に規則正しい生活をします。決まった時間にご飯を食べて、決まった就寝時間に寝て起床時間に起きます。ご飯は病院食というか病院ごはんに様々で、業者のお弁当だったり病院に調理室が設けられていて手作り作りたての料理だったり、隣のコンビニの弁当だったりします。出された料理や弁当は基本完食することがルールで、残さず食べているか素長のように観察する看護師がいる所もあれば、放任主義の所もあります。

他の被験者と話して仲良くなったことは7回中1回しかありません。ゲーム機の貸出をしている病院で、食後にぼーっとテレビを見ているら「一緒にジエンカしませんか？」と声をかけられて応じた時くらいで、その後Wiiのマリバなんか適当にやっている人と2人じや人数が乏しいので、近くにいた仲間になりましたそうにこちらを見ている被験者に声をかけて3人グループができました。

ラインを交換して次の治療情報について語り合う治療仲間にもなりました。こんな例は1度だけで、1週間2週間ずつと一緒にいてもほとんど何も話さないで終わるのがベタな治療隣人との付き合い方です。友達と一緒に参加できれば、心細くなく退屈せずに済むと思います。

治療薬の副作用についてですが、1回復部に太い注射をして服用するタイフの治療薬で気持ち悪くなって嘔吐したことがあります。被験者には番号が割り振られていて、若い番号順に1分間隔を空けて投与されていきます。投与日にはたまにスーツを着た製薬会社の人が連巻きに観察しにくることもあって、そのときは自分が研究モデルになったような気分です。嘔吐した時の案件では、先に投薬された人から1分間隔で徐々に体調を崩していくので少し恐ろしいながらもなんだか滑稽で愉快でもありました。こういった体調を著しく害する副作用がでることは珍しい方ですが、全員に悪影響がでていたのでかなり効能の強い治療薬であつたのだと思います。左隣にいた人は4回吐いていたので覚えてます。

こういったキツイ経験もありますが、時間に余裕があればこれからも続けていきたいと考えています。お金を稼げると同時にボランティアでもあるという一見矛盾しているように見えて実はそれらが而立している珍しいもので、実際治療がなければこの世に薬は存在しませんので、人が健康で長生きしていくことにおいてとても重要なことでもあるのです。

あと余談として、海外に行つて入院する長期型の治療もごくたまに募集があります。前に見たのは「イギリス6ヶ月」というのがあり、渡航費用や向こうでのホテルの宿泊費用は向こうもちです。半年間と行つてもその間ずっと入院している訳ではなく、半年滞在している間に何回か入院と通院があるみたいで、それ以外は自由時間なので観光したりホテルに閉じこもったりできるみたいです。報酬は60万円ほどを終了後に振込が受け渡したので、食費や雑費の為に事前に用意が必要ですね。海外の病院に入院となると不安も大きいですが、医師や看護師が治療用に日本人である場合もあるそうです。これは行つてみたいとわからないですが、治療がはじめての人はまず1回日本でやってみるのをおすすめします。

日々是精進

杉浦俊介

先日、ひょんなことからセラード珈琲企画のエチオピアのMEET AD社のコーヒー農園視察ツアーに参加した。

MEET AD社の豆を使ってみたいというような話をシテンでしていたことがきっかけだった。色々な事情があつて参加が確定したのは出発の2週間前だった。アフリカへの渡航は初めてだったから、病気や治安のことを心配しつつ、黄熱病のワクチンを打って参加した。

羽田から半日以上かけてアデイス・アババに到着。空港で3万円とちよつとだけ両替した。



この国の通貨はブルという単位。この量の札束は多分これまでに持ったことがないというくらいのも束になった。しかし、新券が発行される事もそうそうなさそうで、くしゃくしゃでメモに使われた形跡

のある札が多く、とにかく臭い。ジップロックに封印して持ち歩くことにした。

空港からホテルの送迎バスの中でアフリカにきた実感が増す。気候は夏の軽井沢といった感じだ。ホテルのロビーではコーヒーセレクトモ二的なことをしていた。

今日の予定はもうないというところで外を少し散歩。観光客の姿は見え、陽気な感じもなく、なんだか殺伐とした雰囲気だった。スリとか犬に気を配りながら少し歩いてホテルに戻った。各々休んでから夕食となりエチオピア料理を体験した。ホテルだけど、早速腹を下す人もいた。



翌朝は5時半に出発。インターネットともここでお別れだ。我々の目指す農園はイルガチエフェより少し南のグジ地区。ランドクルーザーに乗って長時間の旅が始まる。市街地は中国資本による建設ラッシュで作ってるのか壊してるのかわからないビルが沢山ある。道は舗装されていて、ひたすら長い一本道を12時間くらい走ったあたりか、舗装がなくなつて赤土が現れた。雨が降ってきて道がぬかるみ、進みが遅くなった。途中、

ドライバー達が道がわからないと言ひ出し、その辺のおじさんを拾っていた。13人の日本人とのおじさんを載せた4台のランドクルーザー。ドライバーの腕はそれぞれ、自分たちを載せた男は、何度もぬかるみにハマっていた。そして農園まであと僅かというところで完全に抜けられなくなった。車は3台になって別の車に移ることに。席が足りないと思っていると、さっき拾ったおじさんが嘘をついていたことが発覚。その場で降ろしていたが、彼がその後どうやって帰ったのかはわからない。ただ、その時ついた赤土は今もポンプフューリーに残っている。

その後程なくして農園に到着することができた。出発から15時間、農園のゲストハウスに到着。農園で働く浅野さんに出迎えられ、一行も安堵に包まれる。エチオピアの山の中で日本のカレーと味噌汁をここでこちそうになった。

翌朝、農園の案内に。大きなコーヒーノキを初めて見た。実も初めてかじった。実に占めるコーヒー豆の部分の比率は大きくて果肉は1ミリくらいの厚さなのは写真とかで見えてい



たはずだけでも意外だった。



ALAKA農園で浅野さんとのパシャリ。

今回の旅は全てを捨ててエチオピアに移り住んだこの人に会うためで、自分は初対面だったけども興味の湧いた読者にはググってみて欲しい。次の場所では、コーヒーチェリーを選別している風景が見れた。アフリカンベッドと呼ばれる設備で、天日干しの処理（ナチュラル）の際に



使われる。干す時は底を数時間おきにさらって実を回転させムラがないようにするというのを聞いて、梅干しと似てると思った。コーヒーの実が雨季が終わって2週間くらいすると一気に赤く熟し、そこから収穫の本番らしい。今はちょうど雨季の終わりのタイミングで、採れているコーヒーはここで見ることができなかった。ミルと呼ばれる精製処理場の見学でも最新鋭の機材は見れたものの、実際に稼働しているところは見ることはできず、想像しながら説明を聞いて写真を撮っていた。

二日間の農園滞在を終え、アディス・アババに戻る前に、途中のアワサという街に泊まることになっていった。街にあるレストランで昼食。主食はインジェラと言ってテフというライネ科の植物の粉を発酵させて作るスポンジ状の巻物。

初日から出くわしているが、全然食べられない。ドライキーマカレーっぽいのとチーズ二種盛りみたいなのをパンと一緒に美味しく食べた。その後は湖でサンセットクルーズ。野生のカバを見た。湖畔に沢山立っていた原始時代にいそうな人間サイズの鳥が結構衝撃的だった。



アディス・アババではMETAD社オフィスに行ったり、建設中のドライミルに行ったりした。どこに行くにも初日から同じドライバーで、数あるトラブルを紙幅の都合で書けないのが残念だけど、「まあしょうがないよね」みたいなのを「TIA」と言うらしい。これはThis is Africaということで、奴隷制の背景とかある言葉らしいけど「let it be」みたいな感じ。

アフリカ初上陸の旅は普段会うことができないような人たちの話を聞くこともできて、コーヒー以外にも学ぶことは非常に多かった。

色々と不安とかあったものの過ぎればなんてことをはなく、アフリカでなくとも、ブラジルとかインドネシアとか、時間とお金が出来たら農園に行ってみたいと思う。

実は、最後にもう一つ行く予定だった農園には道がぬかるんでいて辿り着けなかった。初日に雨が降ったから下手したら何も見られなかったかもしれないと思うとゾツとする。

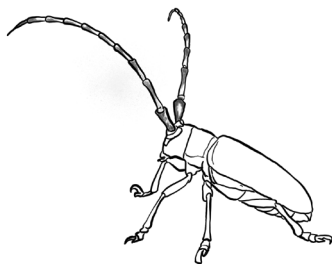


あけましておめでとうございます。

コーヒー屋も早いもので6年も続きました。12月に営業許可も更新したので、気を新たにして今年はやっていきたいと思います。そろそろ破産するんじゃないかなあとも思いながら日々過ごしておりますが、そんな心配もなくなるようになっていいものです。

明るい話題なのかしんみりしてるのかわからなくなってしまうましたが、オダマガで4コマバトル道場の連載をして頂いてましたおぎぬまX氏が、先日29年ぶりに赤塚賞を受賞するという快挙を成し遂げられました。本誌の4コマバトルはこれまで全然挑戦者が現れず今回が最終回となりますが、「我こそは!」という方は是非挑戦してみてください。判定はツイッターの投票となります。店の話に戻りますが、(ここだけは店のことを書いていいルールになってます。)御徒町のシテンは段々いい感じになってきたので秋葉原など御用の際には是非お立ち寄りください。通販も漸く始めます。通販用というか店頭でも販売したいですけど、商品を考えています。METAD社の豆も扱います。エチオピアが刺激となりました。焙煎機も新しく少し大きめの焙ものを買いたいです。新品で買うのはなかなか難しいので中古がでるのを待つ感じになります。春頃までには焙煎機をゲットしたいものです。昨年は四谷未確認スタジオでの出張コーヒーをさせてもらいました。今年もスケジュールの許す限り、色々なところに行けたらと思っています。池袋でリニールアルオーブンを果たしたコ本やも月イチで通いますので、日ごろ池袋あたりにいるという方も是非お立ち寄りいただけたらと思います。

そんなわけで今年もどうぞよろしくお願いいたします。



土手のほうのお店の左官道具の売り場にいます。ふだんは壁や床を塗るんですよけど、マンボのバンドもきつとやります。写真は逆さま掲載です。



寄稿はどなたでもできます。

何か載せてみたいことがありましたら、文章でも絵でも写真でも構いません。

A5で1ページのスペースを使えます。

aiやpdf(原稿内に記名ください)でも、テキストや画像でも大丈夫です。

件名を「オダマガ寄稿」として、

お名前・肩書・SNSアカウントなど(なくても可)を添えて

下記のメールアドレス宛にお送りください。

hello@odaibrucke.org

あなたの生活のひとかけらをお待ちしています。

小台マガジン 24

2020年 1月

編集・発行 ブリュッケ

印刷 プリントパック

稲葉	(会社員)	Twitter:	@inabajunmr
おぎぬま X	(マンガ家)	Twitter:	@oginuma_x
栗原 論	(店主のバイセン)		
ケーン	(ドキュメンタリー映画部)	Twitter:	@giovanni6700
サトウテッペイ	(週末イラストレーター)	Twitter:	@bone_tep
庄司舞	(会社員)	Instagram:	@_sho_08
鈴木 レゼ はるひ	(小学生)		
玉坂 めぐる	(「顔に見えるもの」の収集家)	Twitter:	@tamasakameguru
DJ 半額	(ひみつ)		
羽鳥ユリコ	(作詞作曲家)	Twitter:	@TOLiLiUM
原田 溪杜	(美術家)	Web:	www.keitoharada.com
yamami	(破顔のプロ)	Twitter:	@yamoi42
杉浦 俊介	(店主)	Twitter:	@shanpu_junjie



BRÜCKE

odaibrücke.org